



Vital gain

サービス概要

健康寿命を伸ばすための健康管理プラットフォーム



Vital gain

- 1 ヘルスケアサービス **Vital gain** 全体の概要について
- 2 背景と商品コンセプト
- 3 **Vital gain** サービス概要
- 4 サービスの特徴
- 5 **Vital gain** ログイン方法
- 6 **Vital gain** 連携デバイス別機能と設定方法
- 7 **Vital gain** とデバイスの設定方法
- 8 活用方法について
- 9 G ヘルスケア ポイント（歩数インセンティブ）
- 10 各種機能について

iPhone

<https://iphone/apkpure.com/vital-gain/vitalgain.jp>



Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=vitalgain.jp>



PC

<https://www.genkimiru.jp/#/login>



YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=mWUOULkRF3o>



1 ヘルスケアサービス Vital gain 全体の概要について



(特徴) マルチデバイスで自動でバイタルデータを収集し、行動変容させること。更にそのデータを32API経由で連携が可能。(CSV, JSON, HL7)

社会課題

コロナ 感染問題



・バイタルデータ
・スクリーニング

メタボ対策



・健康経営 コンテスト
・特定保健指導

認知症対策
MCIスクリーニング



・老人クラブ
・介護施設

Smart City構想



・ハイリスク者向け
・特定保健指導・介護予防

女性支援対策



災害時高齢者対策

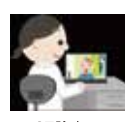


メンタルヘルス



・ストレスチェック
・スクリーニング

医療費抑制



・ICT診療

MaaS

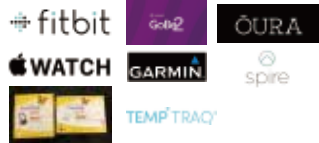


・ドライバーのスクリーニング
・市民のコロナのスクリーニング
(MCI、アルコール、ストレス、体調)

INPUT

マルチデバイス

<ウェアラブル>



API群

SDK群



<スマホ>



<IoT 機器>



<プラットフォームサービス>



・歩数
・デスクワーク時間
・活動時間
・運動強度
・心拍数
・呼吸数
・ストレス状態
・摂取カロリー
・消費カロリー
・栄養状態
・栄養素摂取量
・体内水分量
・体温
・表皮温度
・血圧
・表皮圧力
・睡眠時間
・無呼吸回数
・血糖値
・体重
・身長
・BMI
・アンケート結果
・あたまの健康チェック
・介護チェックリスト 25
・位置情報

MAKE

★ コンテスト



★ アドバイス



★ VR



★ インセンティブ



★ アラート

体調不良アラート

心拍数アラート

MCIアラート

○課題別のダッシュボード提供
○アラートの提供
○アドバイスの提供
○コンテストの開催
○インセンティブの提供

行動変容ソフト



OUTPUT



マイナポータル



Super city
データ連携
基盤



自治体
PHR



情報銀行

WEB閲覧



サーバー間連携



・エクセル出力
・CSV 出力
・JSON
・HL7FHIR

統計化データ公開



背景

内閣府より高齢社会対策大綱において、「健康・介護・医療等分野に係わる基本的施策」として『少子高齢化や疫病構造の変化が進む中で、生活習慣及び社会環境の改善を通じて、全ての国民が共に支え合いながら希望や生き甲斐を持ち、高齢期に至っても、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会を実現し、長寿を全うできるよう、生涯にわたる健康づくりを総合的に推進する。今後も高齢化の進展等で医療費の増加が見込まれる中、引き続き安心して良質な医療を受けることができるよう、人口構造の変化に対応できる持続可能な医療保険制度を構築する』と方針を明らかにしています。

また、厚生労働省は、「健康日本21(第二次)」として、『国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針』や「健康寿命をのばそう!」をスローガンに、国民全体が人生の最後まで元気で健康で楽しく毎日が送れることを目標とした国民運動として「運動」、「食生活」、「禁煙」の3分野を中心に、具体的なアクションの呼びかけを、プロジェクトに参画する企業・団体・自治体と協力・連携をしながら推進するプロジェクトを推進しています。

国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針

- 1) 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- 2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
- 3) 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 4) 健康を支え、守るための社会環境の整備
- 5) 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・

口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善



健康寿命を伸ばす

ヒトが心身ともに健康で自立して活動し生活できる期間。平均寿命が、この世に生を受けてからどれだけ生きられるかという個体の命の長さを表すのに対して、健康寿命は、クオリティ・オブ・ライフという考え方に根ざして、ヒトがどれだけ健康で豊かに生きられるかを表す指標といえる。

出生時における健康余命がすなわち健康寿命で、日本の健康寿命は調査対象とされている国のなかで最高位に位置している。この健康寿命を80歳までのぼすことを目的に「日本健康促進医学会」が組織され、予防医学的見地に立って研究や実践方法の開発を行っている

ABOUT

健康で自立して活動し
生活できる期間とは・・・

自力で食事、排泄(はいせつ)、入浴、更衣、移動などの日常生活動作(ADL: activities of daily living)が可能で、かつ認知症などを伴わずに自分の意思によって生活できる期間と考えてよい。厚生労働省は2010年(平成22)の健康寿命を、男性70.42歳(平均寿命79.55歳)、女性73.62歳(同86.30歳)と試算している。

テロメアにいいダイエットをする

～テロメアエフェクトから～

食事

→ 新鮮で未加工の、抗酸化物質を含む食品をそのまま楽しく食べる。基本、血糖値を大きく乱す精製食品(米、パン、パスタ)は控える。

睡眠

→ 7時間以上の睡眠をとること

運動

→ 週に3回40分以上の継続する有酸素運動

テロメアが寿命と
相関性あり

テロメアが長ければ細胞が若い

テロメアが維持できれば
老化防止できる



→ テロメアを保つために必要な重要要素食事に関する摂取カロリー、睡眠、運動、ストレスに関してGoBe2を装着するだけで自動で計測が可能です。

GoBe2で自動計測可能

3 Vital gain サービス概要



健康寿命を伸ばすためのダイエットアプリ

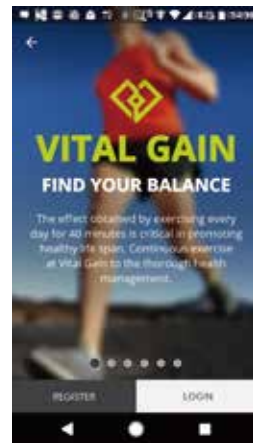
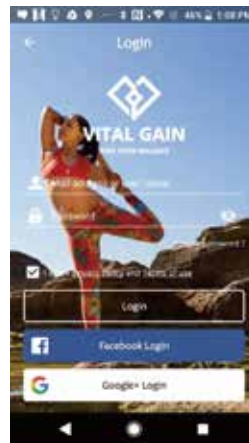
Vital gain 会員登録をすることで誰でも無料で利用が可能です。
※アプリのダウンロードが必要です。

サービス内容

- Vital gain アプリと連動した、ウェアラブルの無料レンタル付きサービスです。生活習慣の健康ログを自動/手動で取得し、その結果を日々管理することができるアプリです。
- 日々の成果がアプリに記録され、簡単にチェックすることができるようになることでモチベーションを維持し、生活習慣病予防やダイエットの助けとなります。

各種機能

歩数計測、エネルギーバランス、心拍数、睡眠時心拍推移、睡眠、睡眠時呼吸不足回数、BMI、摂取カロリー、食事の記録、痩せるアドバイス、AI 機能（音声付き）、ビタミン摂取表示、あたまの健康チェック、StayHome、AirQuality、コンテスト参加、健康診断結果記録、肺の機能チェック、温度管理、表皮圧力、水分、ストレス、コンテスト参加、インセンティブ付与機能



4 サービスの特徴

- 1 閲覧可能デバイス ▶ PC, iPhone, Android のスマホで閲覧が可能
- 2 モニタリングデバイス ▶ マルチデバイス対応でウェアラブル、スマホ、体重計、血圧計も自動で数値をアプリへ反映して管理します。
- 3 法人向け / 自治体向けサービス ▶ 従業員や被保険者の健康ログを PC から閲覧が可能
- 4 日々の健康ログからの適切なアドバイス提供 ▶ 日々の健康ログから生活習慣の改善につながるアドバイスを提供
- 5 健康関連の質問に対しての AI サービス ▶ 食事、水分、心拍、睡眠、ストレス、カロリーや栄養素に関する質問を音声で回答が可能。症状別でのおススメ栄養素の提案をします。
- 6 食事に関する情報提供 ▶ 食べ合わせのいい食事や食べ合わせの悪い食事などの情報提供
- 7 アラート機能 ▶ 歩数、摂取カロリー、水分、睡眠、心拍数、ストレスなど設定した数値になるとお知らせ
- 8 医療費抑制効果に対しての電子マネーでのインセンティブ付与機能
- 9 定期的ウォーキングコンテスト開催



5

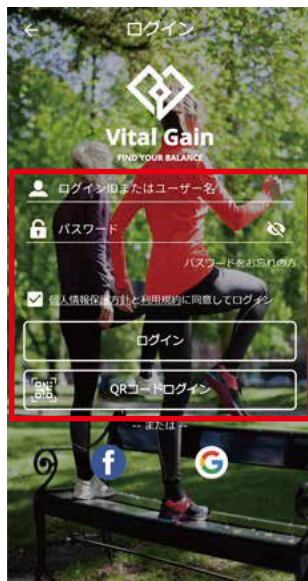


Vitalgain ログイン方法

1. 「Vitalgain」をタップしてアプリを起動



2. ログインしてください



3-1. ログイン方法：手入力

下記のメールアドレス・パスワードを入力してください。

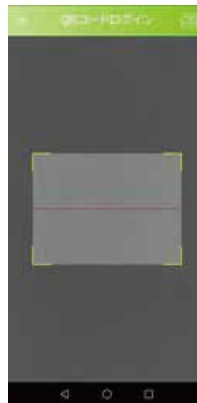
Vitalgain アプリログイン ID / PW

ログインID	パスワード

※ログインの際に端末からの「アクセス許可」を求めるポップアップが画面に表示される場合があります。その時は、「許可」を選択してください。

3-1. ログイン方法：QRコード読取

下記の「QRコード」をカメラで読み取ってください。



※QRコードを読み取るだけでログインができます。



健康管理アプリ「Vital gain」に連携できる14のウェアラブルデバイスのご紹介とその機能について、また、アプリに表示されるダッシュボードの便利なカスタマイズの設定方法についてご紹介します。

「Vital gain」に連携可能なウェアラブルデバイス

デバイス	イメージ	データ項目・機能
Gobe2		歩数・距離・消費カロリー・ 摂取カロリー ・ エネルギーバランス ・ 基礎代謝 ・ 三大栄養素 （炭水化物・脂質・タンパク質）・心拍・睡眠（時間・覚醒回数 / 時間・質）・表皮圧力・ 体内水分量 ・ ストレスレベル ・運動活動自動記録・防水
Gobe3		歩数・距離・消費カロリー・ 摂取カロリー ・ エネルギーバランス ・ 基礎代謝 ・ 三大栄養素 （炭水化物・脂質・タンパク質）・心拍・睡眠（時間・覚醒回数 / 時間・質）・表皮圧力・ 体内水分量 ・ ストレスレベル ・運動活動自動記録・防水
Y4 Bangle		歩数・距離・消費カロリー・心拍・ HRV ・ 心臓健康指標 ・睡眠（時間）・ 睡眠時無呼吸カウント ・体内酸素量・ 低酸素時間 ・ 呼吸数 ・ 疲労度計測 ・防水
Jyoupro		歩数・距離・消費カロリー・心拍・睡眠（時間）・ 疲労度計測 ・体内酸素量・表皮圧力・防水
Bangle ステーション (デバイス)		歩数・距離・消費カロリー・心拍・睡眠（時間）・ 疲労度計測 ・ 呼吸数 ・体内酸素量・表皮圧力・防水
Bangle ステーション		Bangle ステーション 1 台でデバイス 接続が可能（台数の制限なし） 「室内：半径 約 30m 以内・屋外：約 150m 以内」 デバイスデータを DB へ自動アップ（メーカーより）
Vitalgain Band		歩数・距離・消費カロリー・心拍・睡眠（手動）・防水
OURA		日々の調子・HRV・RHR・平均体温に対する±表示・リカバリー度合・呼吸数・睡眠（就寝時間・効率・睡眠時間・レム睡眠・深い睡眠・レイテンシ（就寝から睡眠までの時間）・覚醒時間・睡眠スコア）・歩数・距離・消費カロリー・未活動時間・未活動アラート（50分間動かない時間が続くとアラート発生）・運動強度（Low / Medium / High）・活動スコア
Vitastiq family		「26種類のビタミン・ミネラル」：ビタミンA、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB3、ビタミンB5、ビタミンB6、ビタミンB12、ビタミンC、ビタミンE、ビタミンD、葉酸、セレンウム、亜鉛、マグネシウム、ビオチン、カルシウム、マンガン、グルコサミン、クロミウム、ナトリウム、カリウム、ヨウ素、銅、鉄、オメガ3-6脂肪酸、コエンザイムQ10
Vitastiq Pro		「26種類のビタミン・ミネラル」：ビタミンA、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB3、ビタミンB5、ビタミンB6、ビタミンB12、ビタミンC、ビタミンE、ビタミンD、葉酸、セレンウム、亜鉛、マグネシウム、ビオチン、カルシウム、マンガン、グルコサミン、クロミウム、ナトリウム、カリウム、ヨウ素、銅、鉄、オメガ3-6脂肪酸、コエンザイムQ10、タンパク質、胆汁酸、ヘモグロビン、ヨード
Apple Watch		歩数・睡眠・心拍数・運動強度・活動時間 表示可能 ※現在、データ補正ができるため、コンテスト参加不可。10月から対応予定
Fitbit		歩数・睡眠・心拍数・運動強度・活動時間 表示可能
Garmin		歩数・睡眠・心拍数・ストレス ※運動強度 表示可能・活動時間 表示可能 ※デバイス機種により、ストレス・呼吸数の表示可能
その他		歩数・睡眠・心拍数・運動強度・活動時間 表示可能 ※デバイスのスペック次第になります

※スマートフォン：運動強度 表示不可



① 一番下の「設定」を選択

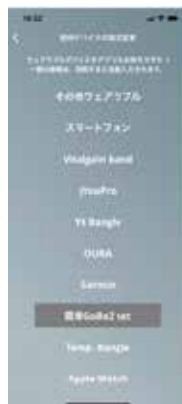
② 「使用デバイス設定を変更」

③ 設定したいデバイスを選択してください。

④ 『OK』を選択してください。

⑤ デバイスの電源を入れると接続可能なデバイスが表示されます。デバイス選択後、「接続」を選択してください。

iOS 版 (iPhone) >>



Android 版 >>



8

活用方法について

健康ログ管理



月額ユーザー向け及び管理者向けのデータ出力機能及びアラート機能を活用できます。
もちろん、PCからの利用、スマホからの閲覧も可能です。※GoBe ユーザーは無料になります。

ユーザー管理

サマリ

ログレポート

自動アラート設定機能

アクセスID一覧

追加アカウント登録

+アカウント登録

50 件表示

アカウントID	ユーザーのタイプ	姓	名	生年月日	アクセスID	メールアドレス	警告メール	動作
miyuk430@	com	gobe2	AJIMA				✓	動作
taiko@ena@	com	gobe2	安嶋		082895			動作

2件から25件まで表示

個人ごとにアラート項目を設定

毎月データ推移の管理

問題があればメールで通知

254 アラート

ログレポート

設定

Email

アンケート

自動

設定したアラート値になると管理者へメールでお知らせが可能です



医療費抑制効果金額とは？

Vital gain

医療費抑制効果金額とは、歩行による健康増進効果を「見える化」(把握)するために国土交通省が作成したものとします。

※ 1歩あたりの医療費抑制効果:0.065円

普段よりも1,500歩多く歩くことで、1人あたりの年間約3万5千円の医療費抑制に相当します。(国土交通省HPより引用)

G ヘルスケア ポイントとは？

Vital gain

歩数 × 0.065円 × 約1%弱 = Gヘルスケアポイント

G ヘルスケア ポイント 申請方法

Vital gain

100p超えると
「交換の申請をする」の
ボタンが押せます。

電子マネーを選択。

交換ポイントを入力。
OKをタップすると
申請完了です。

交換完了まで、
5営業日程度となります。



作成日	Gヘルスケアポイント	金額
2020年06月05日 18時35分	100	0
2020年06月11日 15時40分	100	90
2020年06月29日 15時40分	100	90
2020年06月19日 15時40分	600	540
2020年06月30日 11時35分	100	90

10

各種機能について



コンテストができる機能

Vital gain



歩数、ノンレム、レム睡眠、心拍コンテストを毎日開催



質問には AI が答える機能

Vital gain



食事、水分量、睡眠時間、ストレス、カロリー、栄養素の質問や症状別のお勧めの栄養素等の提案に加え、個人の直近の歩数、摂取カロリー、消費カロリー、睡眠時間、摂取した栄養素別のカロリー等、音声で即時に確認することができます。アプリの苦手なご高齢の方にも、確認したいポイントを音声で言うだけで簡単に、AI が対応してくれます。

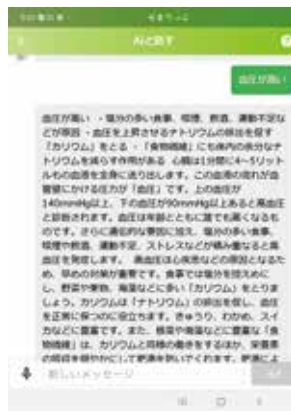


AI 機能

Vital gain



音声で聞けば答えてくれる
豊富な API を搭載



音声で疾患に対して
効果・効能が期待できる
食品の説明

「AIと話す」は、下記のデータを読み込むことができます。

- 年齢
- 性別
- 病歴
- 最大運動強度
- 活動時間
- 筋力レベル
- 消費カロリー
- エネルギーバランス
- 薬品名
- タンパク質
- 脂肪量
- ストレス
- 睡眠

日時指定も読み込むことができます。

- 当日
- 昨日
- あと一週間
- 長期的な期間

入力例：

- 今日の歩数は？
- 昨日の活動時間は？
- 一週日のストレスは？
- 12月24日の睡眠は？

注意事項：

- 方言やわずかな言い回しによって、回答できない場合があります。
- 「質問が理解できませんでした。お手数ですがごめいます。もう一度質問をお願いいたします。」
- 回答できなかった場合には、改めて質問の文章を見ても質問をお聞かせください。
- 質問内容はテキスト形式でやり取りがなくても回答されます。



GoBe2以外のデバイスでは、食事内容を手入力のほか、検索機能もあります。





ダッシュボード機能

Vital gain





Google カレンダーとの連携機能

Vital gain



8月28日(火)
18:00 - 21:00

< 詳細 >

銀座 らくさん亭
日本、〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目8
中央区銀座8丁目8-7 第三ソラード銀座ビル
8F

10分前にメール
30分前

最大心拍数 100
最小心拍数 85
平均心拍数 90
最高ストレス 35
最小ストレス 30
平均ストレス 31
体内水分量状態 適度
歩数 120歩



連携アプリ「V 体温申告」

Vital gain



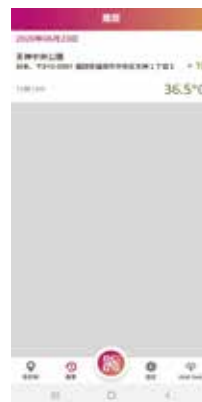
「V 体温申告」は、飲食店や映画館、劇場、イベント会場などの外出先にいる場所で、QRコードを読み取り、自分の体温を記録すると、Edy が付与されるサービスです。
GPS により、ユーザーの位置とチェックインできる場所が表示されます。チェックインイベント名、住所、貰える Edy とチェックイン回数という情報が見えます。



QRコードをスキャンすると、体温を記録することができます。



過去の履歴から、ユーザーが居た場所と体温を確認することができます。



<V 体温申告活用イメージ>

- 飲食店やデパート、映画館、劇場、イベント会場等、3密が想定される場所等
- 感染リスクの高い場所での予防対策
- 追跡アプリからのコロナ陽性者との接近通知があった場合のための過去の記録（場所・体温）



連携アプリ Vitalgain 白澤卓二先生監修「認知機能テスト」

Vital gain



<iOS 版>



<Android 版>



<サービス内容>

「Vital gain アプリ」のアカウントを使用することが可能です。

- ・無料で、体験コース（1 コース：5 問）を体験いただけます。
- ・有料会員の場合は、2 コースの問題集（各 15 問）に挑戦できます。
- ・問題傾向としては、時間・数字の記憶・イラスト記憶・言葉の並び替えなどがあります。
- ・一つのコースは 30 分以内の回答となっており、30 分を過ぎるとテストは終了され、診断結果が表示されます。



連携アプリ「e 健康 & e 母子手帳」

Vital gain



<iOS 版>



<Android 版>



<サービス内容>

- ・妊娠中、育児中、出産後も様々な記録を残せる、母子手帳アプリです。
- ・妊娠中の体重と赤ちゃんの成長の記録、出産後の赤ちゃんに必要な予防接種のスケジュールをたてたり、妊婦さんの体重管理ができたりと様々な機能があります。
- ・母子手帳も記念に撮影し、赤ちゃんの成長と一緒にスマホに保存。
記録はグラフ表示され、赤ちゃんが産まれる前から、産まれた後までの成長確認に役立つ計画を大切に記録に残します。

Enjoy! Vital gain

iPhone

<https://iphone/apkpure.com/vital-gain/vitalgain.jp>



Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=vitalgain.jp>



PC

<https://www/genkimiru.jp/#/login>



YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=mWUOLkRF3o>



デバイス設定方法

<https://www.youtube.com/watch?v=EiDHH-1wM1s&t=1s>





お問い合わせ先

本製品の詳細や、トライアル等のお問い合わせは、下記宛てにご連絡ください。

株式会社 Y4.com IOT事業部

TEL : 092-406-3833

FAX : 092-406-3844

E-mail : support@vitalgain.jp